

令和 3 年 12 月 24 日

コロナ研究を行う若手医学研究者を対象に  
「広島ロータリークラブ賞」を創設

広島大学は、新型コロナウイルス（COVID-19）感染症対策の研究を推進する目的で、広島ロータリークラブ（2021-2022 年度：檜山典英 会長）より「広島ロータリークラブ 90 周年記念事業」の一環として、令和 4 年 2 月 5 日（土）に寄付の贈呈をいただくことになりました。

本学は、COVID-19 感染症対策の研究を行う研究者のうち、特に、社会実装を計画している優れた若手研究者を支援するため、「広島ロータリークラブ賞」を創設し、研究助成事業を行うこととしました。広島ロータリークラブと広島大学が手を携えて、COVID-19 をはじめとした感染症に対する次世代の研究者を育成してまいります。

本学の COVID-19 に関連した学術水準を世界トップレベルに発展させるためには、創造性に富み優れた研究能力を有する若手研究者を早い段階から顕彰し、その研究意欲を高め、研究の発展を支援していく必要があります。

本学では、PCR 検査体制の確立、ウイルス治療薬の探索、ウイルス検査方法の簡便化など幅広い研究分野で新型コロナウイルスに立ち向かうべく、医学・歯学・薬学・保健学の研究室が一丸となって、基礎研究や応用・開発研究に取り組んでいます。

（広島ロータリークラブ賞の概要）

●対象分野

新型コロナウイルス（COVID-19）感染症に関連した学術研究分野

●対象者

- ・広島大学霞地区で対象分野の研究を行う教員または大学院医系科学研究科の大学院生
- ・45 歳未満で、博士の学位を取得している若しくは博士の取得を目指す者

●助成期間及び対象人数

2022 年 4 月 1 日から 1 年間、2 人程度（1 件 100 万円を限度）

●事業年度

2022 年度から 5 年間の予定

【お問い合わせ先】

医療政策室

医療政策・医学系研究推進グループ 星出 隆昭

TEL:082-257-5947 FAX:082-257-5962